

2. 貨物数量の単位

(1) 港湾統計における貨物トン数の算出方法

原則としてフレート・トンによる。すなわち、容積は 1.133m^3 (40 才)、重量は 1,000 kg をもって 1 トンとし、トン数は重量又は容積においていずれか大なる方をもって計算することを原則としている。(小数点以下は 1 位を四捨五入。)

但し、慣習上、上記の原則によらない貨物は、その慣習に従ってトン数を算出する。

(2) 商慣習による換算率

品種	換算率
・ 油類及びその他の液体 (飲料水を含む。ばら積みのものであって、容器入りを除く。)	$1\text{m}^3 = 1,000\ell = 1\text{トン}$
・ 米穀類、セメント、肥料 (ばら積み、袋入りどちらも)	$1,000\text{kg} = 1\text{トン}$
・ 木材類 原木 製材	0.835m^3 (3 石) = 1 トン 1.133m^3 (4 石) = 1 トン
・ 漁獲物 (ばら積み、漁箱入りとも)	$1,000\text{kg} = 1\text{トン}$
・ 容器入りのもの (空のものを含む。 ドラム缶 石油缶 18ℓ (1 升) 入りびん 10 箱入り)	4 本 = 1 トン 40 個 = 1 トン 20 個 = 1 トン
・ 砂、砂利 (重量を実測しない場合) 砂 碎石 砂利	6m^3 (1 立方坪) = 10 トン 6m^3 (1 立方坪) = 9.6 トン 6m^3 (1 立方坪) = 13 トン
・ 動物 (ばら積みの場合) 牛馬 大 牛馬 小	1 頭 = 1 トン 3 頭 = 1 トン
・ 石材 軽石	$1\text{m}^3 = 2.7\text{トン}$ $1\text{m}^3 = 0.9\text{トン}$

(3) 車両 (自動車・自転車) の換算率

船舶により輸送される商品としての車両 (自動車・自転車) のトン数については、次の換算率により算出する。

車種区分	内容 (車輪長)	換算率 (トン/台)
バス	特大型	9 m ~
	大型	7 m ~ 9 m
	普通	5 m ~ 7 m
	小型	~ 5 m
トラック	特大型	9 m ~
	大型	7 m ~ 9 m
	普通	5 m ~ 7 m
	小型	4 m ~ 5 m
乗用車	普通・小型	4 m ~
	軽四輪	~ 4 m
その他	軽トラック	~ 4 m
	トラック・トレーラー	12 m ~

(注) キャタピラを有する自動車、ロードローラー等は、その形状に応じてトラックの車種区分で計上する。

(4) LNG並びにLPGのトン数換算

LNG並びにLPGのトン数は、容積トン ($1,000\ell = 1\text{m}^3 = 1\text{トン}$) により算出する。

(注) 重量トン (K/T) から容積トン (M/T) への換算方法

- ① LNG (液化天然ガス) $M/T = K/T \times 2.41$
- ② LPG (液化プロパンガス) $M/T = K/T \times 1.80$